

大分東警察署協議会

第4回会議の開催状況

第1 開催月日

令和6年3月8日（金）

第2 出席者

協議会 委員 9名
警察署 署長、総務課長、会計課長、留置管理課長、生活安全課長、
地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長 9名

第3 議事の概要

1 業務説明等

警察署から

・業務推進状況
について説明がなされた。

2 諮問事項の説明

警察署から

・高齢者の安全対策(交通事故)
の現状並びに推進状況について説明がなされた。

3 諮問事項に対する答申

警察署協議会から、諮問事項に対し、

ア 高齢者の安全対策(特殊詐欺)

- ・あらゆる警察活動を通じ、高齢者の心に響く情報発信に努めること
- ・特殊詐欺の手口や防止策を分かりやすく伝え、いつでも被害に遭う可能性があることが、より高齢者に伝わる広報活動に努めること
- ・被害防止機能付電話機の購入費用補助等、犯人と話をしない、犯人から騙されないための各種施策を推し進めること

イ 高齢者の安全対策(交通事故)

- ・交通事故の発生状況を分析し、地域実態に応じた時間と場所で、交通取締りや交通街頭活動を行うこと
- ・歩行シュミレーターなどの交通安全教育機器を使用した、体験型交通講話を積極的に行うこと

ウ 高齢者の安全対策(災害等)

- ・避難行動要支援者を中心とした高齢者等の避難、誘導を迅速、的確に行うために、関係機関と連絡体制を構築し、情報共有を行うなど連携を密にすること
- ・高齢者等の入居する施設や関係機関等が実施する災害発生時における避難、誘導等の訓練へ積極的に参加し、役割や連携要領等を確認すること

旨の答申がなされた。

4 委員からの意見

委員から「詐欺と思われるメール(SNS)が多くなっていると感じる。また、メールの内容も多種多様にわたり、さらに巧妙になっている。今後も今まで以上に警察活動を通じて特殊詐欺発生の抑止に努めてもらいたい」旨の意見がなされ、警察署から「特殊詐欺等の発生抑止に向けて関係機関と連携し積極的な広報活動や情報提供活動を推進していく方針である。また、昨今では投資信託や先物取引に伴う違法行為等も散見されており、警察として情報収集を継続し、今後さらに複雑になるであろう事象に適時適切に対応していく方針である」旨の説明がなされた。